

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 48

千葉県立小金高等学校 全日制の課程 総合学科

1 期待する生徒像

次の全てを満たす生徒

- ア 中学校までの学習の成果が優れており、旺盛な好奇心と、広い社会的視野とともに創造的かつ論理的な思考力、判断力、表現力を有し、自らの可能性を開拓して自己の進路希望を実現しようとする強い意志のあること。
- イ お互いを認め合い、対話を大切にし、協力して物事に取り組むことができること。
- ウ 自らをみつめ、自主的・自律的に学校生活を送ろうとする意欲をもつこと。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
作文	字数：500字以上700字以内 検査時間：50分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 [67.5点満点]

評価項目	評価基準
教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=0.5$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。

(3) 学校設定検査（作文） [10点満点]

3名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、アについてはa（指定通り）・c（不足あるいは多い）の2段階、イについてはa（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。3名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（a a a～c c c）で得点化する。ただし、評価cが5つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（作文）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
	評定（ $K=0.5$ ）	作文	
500点	67.5点	10点	577.5点

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはない。

イ 入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。